

現況：りんくう生涯教育セミナー

長年に渡り開催していた、「りんくうカンファレンス」と「クリニカルレベルアップセミナー」を1つの研修講演会に統合し、『りんくう生涯教育セミナー』として再スタートした。

対面とWebによるハイブリッド開催とし、開催方法を増やす事により参加しやすい環境にした。

奇数月の第3木曜日に開催している。

	開催日	主な内容		医師名	参加人数 (合計)
第1回	5月15日	症例検討	肉眼的血尿を来す泌尿器科疾患	泌尿器科部長 射場 昭典	46
		ミニレクチャー	慢性腎臓病(CKD:Chronic Kidney Disease)について	腎臓内科主任部長兼血液浄化センター長 重松 隆	
第2回	7月17日	症例検討	当院における急性胆嚢炎に対する腹腔鏡下胆嚢摘出術の現状と治療戦略 ～TG18を踏まえた実臨床における判断～	消化器外科医長(肝胆膵) 小川 久貴	37
		ミニレクチャー	超音波内視鏡ガイド下治療の現状 EUS 下胆道ドレナージ～	消化器内科部長(肝胆膵)兼内視鏡センター長 幡丸 景一	
第3回	9月18日	症例検討	冠微小循環障害の診療の実際 実臨床での取り組み	循環器内科 北川 峻	28
		ミニレクチャー	虚血性心疾患におけるこれからの考え方 冠微小循環障害について	循環器内科医長 義間 昌平	
第4回	11月21日	症例検討	家族歴よりNoonan症候群類縁疾患を疑い、確定診断に至った一例	小児科 浦上 裕行	33
		ミニレクチャー	遺伝カウンセリング室の設置～遺伝カウンセリングと出生前診断・遺伝性腫瘍について～	産婦人科医長(臨床遺伝専門医) 張 良実	
第5回	1月15日	症例検討	脊椎領域での骨脆弱性骨折のpitfall	整形外科部長兼脊椎センター長兼機能外傷センター脊椎外傷部門長 金澤 元宣	23
		ミニレクチャー	慢性痛患者との関わり方～生物 心理 社会的視点から全人的医療を考える～	麻酔科部長 米本 紀子	
第6回	3月19日	症例検討	若年者の痙攣・難治性心室細動を来したカフェイン中毒の1例	救命診療科 大谷 翔一	41
		ミニレクチャー	急性中毒の標準治療:エビデンスに基づく初期対応-医療従事者のための実践ガイド-	大阪府泉州救命救急センター長兼Acute care surgeryセンター長兼重症外傷センター長 中尾 彰太	

現況：市民健康講座

今年度は新型コロナウイルス感染症の影響により開催なし。

現況：生活習慣病予防教室

市民を対象に、糖尿病、高脂血症や高血圧などの生活習慣病についての勉強会を隔月第2木曜日に開催している。

2025年度開催内容と参加人数

	開催日	内 容	講 師	参加人数
第1回目	2025.6.12	いっしょにやってみよう！糖尿病の運動療法	糖尿病・内分泌代謝内科 大槻朋子	5
第2回目	2025.7.10	痩せる食べ方・太る食べ方 あなたはどっち？	栄養部門 石坂順平	12
第3回目	2025.9.11	体からのメッセージを読み解こう～健診の血液検査を中心に～	検査部門 藤本ひかる	8
第4回目	2025.11.13	運動で全身の血流をアップしよう～心と身体のリフレッシュ～	リハビリテーション部門 宮本誠一郎	10
第5回目	2026.1.8	頭の体操 いち・に・さん～最近物忘れが多いと感じていませんか？～	看護局 松藤香織	8
第6回目	2026.3.12	眠れていますか？～よりよい睡眠のために～	薬剤部門 高橋和代	13

現況：CPC カンファレンス

開催日	主 な 内 容	発表者	出席者数 (発表者除く)
5月20日	敗血症性ショックのために死亡した無顆粒球症の一例	内田真結美	22
6月24日	透析中に冠動脈解離もしくは冠攣縮による心筋梗塞を生じ死亡した一例	天野将明・渡邊慧太	34
9月2日	真性多血症から骨髄肉腫へ転化、その後菌血症で死亡した例	鈴木美紀・鄭裕美	17
9月30日	造影剤アレルギーを有する患者が絞扼性腸閉塞により死亡した一例	今井伸一・南出祐典	19
10月7日	腫瘍の進展により上気道の閉塞を来した1例	榎本有華・牧野源生	21
10月28日	敗血症を契機に循環動態破綻をきたし死亡した透析患者の1例	川崎実代・谷瑞輝	21
12月16日	菌血症を伴った腹部大動脈瘤破裂の一例	今井伸一・久保凜英	17
3月24日	末梢血管内治療術中にデクスメトミジンを使用し、術後心停止をきたした1例	田邊大二郎・西佑梨・龍昌慶	17

現況：七夕飾り



七夕は、1年に一度だけ織姫と彦星が天の川を渡って会えると言われる、願い事の節句で、願い事が空へと届く特別な日。

当院では、みなさまに季節を感じていただけるように、また少しでも前向きな気持ちになれるように、七夕の飾りつけをご用意させていただきました。

短冊に願いを書くことは、心の中の「こうなりたい」という思いを形にするひとつのきっかけになる。

健康や幸せ、日々の願い事、これからの目標など、どんな願いでも大切な一歩。どうぞご自由にお書き下さい。

短冊や飾りにはそれぞれ意味がある。「五行説」から考えられており、火は赤、水は紫、木は青、金は白、土は黄に対応している。みなさまの願いが星空に届きますように。ご来院のひとときが、少しでも明るく、心安らぐ時間となりますように。

外来看護師長 奥出恵子・深川敬子

現況：季節の風を感じて「手作りだんじりの曳航」

10月2日・3日、介護福祉士による手作りだんじりの院内曳航イベントを開催した。秋祭りには、安寧や無病息災への祈りが込められており、患者家族が太鼓の音に合わせて笑顔になる姿に、その願いが重なった。病院生活という非日常に、暮らしの文化と季節の彩りを取り入れることで、心の潤いを届けることを目指している。



現況：クリスマスイベント



2025年12月23日から25日の3日間、一般病棟および外来ホールにて看護局介護福祉士を中心にクリスマスコンサートとしてハンドベルの演奏を行った。澄んだ音色が院内に広がり、入院・通院中の方々にささやかな季節の彩りと安らぎを届ける時間となった。また、看護師からは入院患者一人ひとりへメッセージカードを配布し、温かい言葉とともに思いを届けた。音楽とメッセージの双方が、患者・家族・職員にとって心とむひとときとなり、「寄り添うケア」の実践につながった。

現況：新規採用職員歓迎会

4月に約110名の新入職員を迎え、新入職員歓迎会を開催した。歓迎会では、全15間の病院クイズが出題され、たくさんの職員が参加し、笑顔があふれる歓迎会となった。今後とも職員一同、新たな仲間とともに、よりよい病院を目指し邁進したい。



現況：第9回世界糖尿病デーりんくう健康フェスタ



2025年11月15日土曜日に当センター外来2階フロアにて、「第9回世界糖尿病デーりんくう健康フェスタ【いのち輝く糖尿病診療の進歩】」を開催した。

- ◆医療講演 糖尿病・内分泌代謝内科主任部長 高野 徹
「医師が勧める健康食品との付き合い方」
- ◆講演 当院管理栄養士による講演
「しっかり食べて健康的な身体をつくろう！」
当院リハビリテーション科による健康体操
「オーラルフレイル体操」「コグニ体操」
- ◆体験ブース
 - ・わたしのフレイル度チェック(握力・SPPB・下腿周囲長・総合診断)
 - ・血糖測定
 - ・身体測定
 - ・お米の計量体験
 - ・毛細血管の投影
 - ・簡易プラークチェック
 - ・In BODY
- ◆展示ブース
 - ・インスリン治療について
 - ・合併症の予後を改善するSGLT阻害薬について
 - ・インクレチン製剤について
 - ・血糖測定の歴史
 - ・CGM、インスリンポンプ治療について
 - ・糖尿病とがん
 - ・がんの検査の紹介
 - ・清涼飲料水中の砂糖の含有量
 - ・しっかり食べて健康的な身体をつくろう！
 - ・足合併症と予防方法
- ◆相談ブース
 - ・健康相談
 - ・泉佐野市健康推進課による特定健診・がん検診の相談

現況：World's Best Hospitals 2026 選出

アメリカを代表するニュース週刊誌Newsweekが毎年発表する「World's Best Hospitals 2026」JAPAN版に、当センターが4年連続で選出された。日本全国で大学病院を中心に200施設される一つとしてランクインしている。今後さらに地域の皆様により良い医療を提供できるよう努力してまいります。

Newsweek「World's Best Hospitals 2026」ページ(2026年2月25日公開)URL:<https://rankings.newsweek.com/worlds-best-hospitals-2026/japan>

現況：いずみさのこども未来応援フェスタ

5月31日土曜日に泉佐野市主催の第4回「いずみさのこども未来応援フェスタ」に参加した。「はたらく車大集合!!」にDMATカーを展示し、出動服着用体験、DMATの活動の説明(パネル展示)等を行った。



現況：Total Quality Management 報告

部 署	テーマ	結果
検査部門	簡易血糖測定器の管理	
6階海側病棟	ミルクの提供方法、見直した方が上手くいく説	1位
(株)ソラスト	接遇向上への取り組み	
臨床工学技術部門	生成AIの業務活用・DX化による労務軽減の取り組み	3位
6階山側病棟	分娩室のゴミ箱分別できるようになっていきたい	
HCU	HCU術後入室前訪問アップデート	
医療マネジメント課	選定療養費の案内	
患者サポートセンター	サポートセンター精神は脈々と未来へ続く 患者様の声が成果の源	
8階山側病棟	8山のケア表とケアの指示書についての取り組み	
算定係	クリニカルパスとDPC(診断群包括評価)を両者活用してみた件	
地域医療連携室	切れ目のない意思決定支援に向けた医療者間の情報共有	
栄養部門	栄養サポート体制の拡充を目指した栄養部門業務の見直し	
7階海側病棟	2025高齢化対策 老いるショック到来 身体拘束最小化プロジェクト「カモシレナイ」抑制ほんとに必要？	2位
総合案内	受付革命！30秒で信頼を勝ち取る総合案内トリアージの魔術	
NICU/GCU	とにかくにも手指衛生！みんなで守ろう！ 感染から赤ちゃんを！	
診療情報管理係	クリニカルパスにおけるデータ活用の推進	

現況：職員接遇研修

テーマ	対象者	研修形態	日 時	参加人数
患者様からの感謝の声が届く接遇 ー「患者様からのご意見」から考えるー	全職種	集合研修	2026年1月29日(木) 16時00分～17時00分	53名
		e-learning	2026年2月9日(月)～2026年3月31日(火) (2026年12月31日まで実施予定)	192名

現況：災害訓練

消防法に基づく院内自衛消防訓練等

訓練名	日 付	参加人数
屋内消火栓操法競技大会	2025. 10. 3	3名
院内防火・防災訓練	2026. 1. 16	50名